

工事写真からはじめる建設DXプラットフォーム『蔵衛門』へようこそ！

工事写真からはじめる建設DXプラットフォーム『蔵衛門』をご利用いただく皆様へ。

クラエモン パッド

蔵衛門Pad

『蔵衛門カメラ』を搭載したオリジナルタブレット『蔵衛門Pad』で確認・記録



蔵衛門クラウド

いつでもどこでも工事データが見える



蔵衛門御用達DXなど
事務所のパソコンソフトで高速処理



蔵衛門プレミアム

すべての機能が使い放題
1ユーザー月額1,100円～

『蔵衛門 Pad』は、『蔵衛門カメラ』を搭載した工事現場専用タブレットです

従来の『蔵衛門Pad』に搭載していた、電子小黒板つき写真の撮影や写真の自動仕分け、台帳への文章自動転記の機能を継承。

通信SIMを搭載することでクラウドと連携し、撮影した写真をすぐに共有。また、ケーブルレスで写真をパソコンに取り込むことが可能になりました。

現場と事務所がリアルタイムにつながることで『蔵衛門 Pad』で撮影する「写真」を起点に、今まで見えにくかった工事の環境や進捗状況を把握できます。

『蔵衛門』は現場の建設DXを強く後押しします。

『蔵衛門』を使った業務の流れ

『蔵衛門』は、黒板・写真をクラウドで保管することで、すぐに確認・共有ができます。また、現場にいながら台帳作成の指示まで行うことができます。

1 写真を撮る

- ・写真を撮影する
- ・撮影した写真を『蔵衛門クラウド』で見る・管理する

2 黒板を作る

- ・工事情報を黒板に入力する
- ・豆図を黒板に挿入する
- ・複数の黒板を一括登録(『蔵衛門一括黒板』が必要です)
- ・黒板付き写真を撮影する

3 共有する

- ・写真を『蔵衛門』アカウントがあるメンバーへ共有する
- ・黒板を『蔵衛門』アカウントがあるメンバーへ共有する

※『蔵衛門』のアカウント登録は無料です

4 台帳を作る

- ・『クラウド台帳』で台帳を編集・共有する
- ・『蔵衛門御用達DX』に工事台帳を出力する

【蔵衛門Pad】電源の入れ方

『蔵衛門Pad』本体の電源の入れ方、ロックスクリーンの解除方法です。
電源ボタンの位置と形はそれぞれ異なります。

1 電源ボタンを長押しすると『蔵衛門Pad』が起動します。

『蔵衛門Pad』

(KP09-NVLTE)、(KP09-DG)



『蔵衛門Pad Mini Tough』

(KP10-NVLTE)、(KP10-NV)



『蔵衛門Pad Mini Tough』

(KMG05)



2 ロックスクリーンは矢印マークのボタンを横にスワイプすることで解除されます。



3 初めて起動するときには、右画像のウォータースルーが表示されます。
「次へ」をタップしてください。



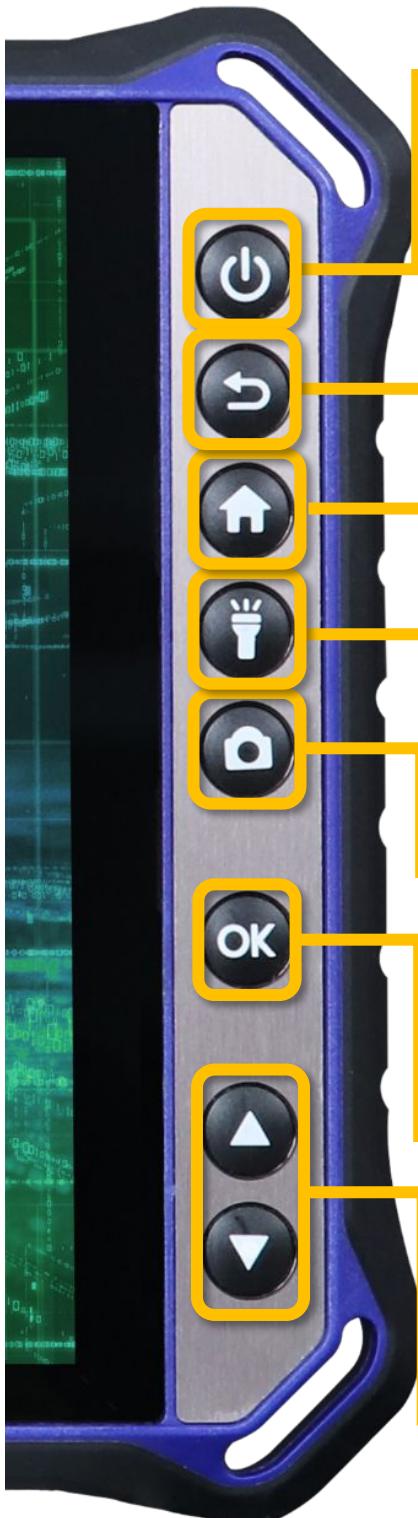
● 『蔵衛門Pad』の電源の切り方

- 電源ボタンを長押しして、メニューから【電源を切る】をタップすると『蔵衛門Pad』の電源が切れます。
- ※ロックスクリーン画面で電源を切ることはできません。
ロックスクリーンを解除した後の画面で電源を切ってください。



【蔵衛門Pad Mini Tough】ボタンについて

『蔵衛門Pad Mini Tough』では物理ボタンを使用し、手袋をしながらでも快適に操作いただけます。ここでは各ボタンの名称と役割を説明します。



【電源ボタン】

長押しで端末起動・終了
軽く押下すると端末をスリープにできます

【戻るボタン】

一つ前の操作画面に戻ります

【ホームボタン】

工事一覧に戻ります

【フラッシュボタン】

撮影画面でフラッシュがトーチとして点灯します
撮影画面外でもトーチとして点灯させることができます

【撮影ボタン】

撮影画面以外で、右下に撮影ボタンがある画面では
カメラを起動します
撮影画面では、シャッターを切ることができます

【OKボタン】

撮影画面で撮影した写真を保存することができます
各種ダイアログのOKを選択できます

【上下ボタン】

撮影画面でズーム機能の拡大・縮小が可能です
工事一覧では上下の工事にフォーカスを移せます
ビデオトークの音量調整ができます

【蔵衛門Pad】準備(初回)①

『蔵衛門Pad』を起動し、『蔵衛門クラウド』のアカウント登録を行います。

1 『蔵衛門Pad』を起動し、
この『蔵衛門Pad』を利用する人の
名前(ユーザー名)を登録します。
※パソコンからもご登録いただけます。
※ユーザー名は変更、追加も可能です。



2 『蔵衛門クラウド』のアカウントを作成
します。【新規登録】を選択してください。

※登録済みの方は【ログイン】を
クリックします。



3 蔵衛門クラウドアカウントの新規登録を
行います。必要事項を入力後、内容確認の
うえ、【登録情報を送信】をします。



4 運営側で登録情報の確認が終えましたら
本登録のご案内メールを送付します。

なお、本登録のご案内を送付するまでは
【オンラインで一時的に使う】で
ご利用いただくことも可能です。
※メールが届かない場合は、【メールが届か
ない】をタップしてご確認ください。



【蔵衛門Pad】準備(初回)②

『蔵衛門Pad』を起動し、『蔵衛門クラウド』のアカウント登録を行います。

5 登録したメールアドレスに
「【蔵衛門クラウド】本登録を完了して
ください」という件名のメールが届きましたら、「本登録
へ進む」をクリックします。



6 「本登録情報の入力」に進みます。
パスワード等の必要事項を入力して、
「次へ」をクリックします。

※パスワードは
・8文字以上
・英大文字、英小文字、数字
を含む必要があります。



7 『蔵衛門クラウド』の本登録情報の
入力内容を確認して「次へ」をクリックします。



8 『蔵衛門クラウド』のアカウントの作成が
完了しました。



【蔵衛門Pad】『蔵衛門クラウド』を連携させる

『蔵衛門Pad』を起動して『蔵衛門クラウド』にログインします。

1 『蔵衛門クラウド』アカウント登録(P.9)から操作する場合、画面左上の【☰】をタップします。



2 【ユーザー設定】をタップします。



3 画面下部の【蔵衛門クラウドのアカウントと連携】をタップします。



4 『蔵衛門クラウド』アカウント作成で登録したメールアドレスとパスワードを入力して【ログイン】します。



トップページの見方

トップページには作成した工事の一覧が表示されます。各工事のトップ画面では、写真の撮影や写真一覧、黒板一覧、トーク画面など様々な機能にアクセスできます。



【蔵衛門Pad】メニュー画面の見方

メニュー画面では、工事の切り替えや各種設定、困ったときのFAQ(よくある質問)やサポートへのお問い合わせができます。



【蔵衛門Pad】ユーザー設定の見方

利用しているユーザーごとに、細かな設定をすることができます。



①	ユーザー名	『蔵衛門Pad』からユーザー情報を削除することができます ※『蔵衛門Pad』起動時のユーザー選択画面に名前が表示されなくなります。 ※工事のデータ(写真・黒板など)は削除されません。
②	写真整理情報の設定 (電子納品)	電子納品工事で使用する撮影アシスト・写真情報リンク機能を切り替えます
③	保存画面のスキップ (黒板無しカメラ)	確認画面をスキップして、写真の保存ができます
④	保存画面のスキップ (黒板有りカメラ)	確認画面をスキップして、写真の保存ができます
⑤	写真データ破損チェック	写真が正しく保存できない場合に、警告を表示します
⑥	撮影日の表示形式	黒板に表示される撮影日を西暦や和暦から選択できます
⑦	写真の日付写し込み	写真の右下に日付を表示させることができます

※ユーザー名の変更をご希望の場合は、[アカウント情報変更フォーム](#)よりご申請ください。

【蔵衛門Pad】本体設定の見方

『蔵衛門Pad』の端末本体についての確認や、Wi-Fi設定やGPSの設定などができます。また、『蔵衛門Pad』のバージョンや容量の確認もできます。

本体設定		
1	ユーザー選択画面の表示	>
2	Wi-Fi	>
3	パスワードの保存	>
4	GPS設定	オン <input checked="" type="checkbox"/>
5	端末ストレージ	>
6	アップデート確認	5.2.40 >
7	型番	KP09-DG
8	ビルド番号	3.040AR.0138.a
9	アプリID	PADD-RL4RWUKM
10	アップロード状況	>
11	SIM番号	
12	ルクレSIM有効期限	
13	システム	>
14	全ユーザーの削除	>

①	ユーザー選択画面の表示	利用ユーザーを選ぶ画面の表示頻度を選ぶことができます
②	Wi-Fi	Wi-Fi環境の設定ができます
③	パスワードの保存	パスワードの保存設定を選択できます
④	GPS設定	写真情報に緯度経度などの位置情報を記録できます
⑤	端末ストレージ	『蔵衛門Pad』の空き容量を確認できます
⑥	アップデート確認	ご利用の『蔵衛門Pad』のバージョンを確認することができます
⑦	型番	ご利用の『蔵衛門Pad』の型番を確認することができます
⑧	ビルド番号	端末本体バージョンを確認することができます
⑨	アプリID	ご利用の『蔵衛門Pad』の識別番号です
⑩	アップロード状況	写真や黒板のアップロード状況を確認できます
⑪	SIM番号	ご利用中のSIMカードの識別番号です
⑫	ルクレSIM有効期限	ご利用中のSIMカードの有効期限です
⑬	システム	サポート窓口よりシステムに関する機能を確認・実行する際に利用します
⑭	全ユーザーの削除	端末を利用しているユーザーの情報を全て削除することができます

アカウント設定画面の見方

『蔵衛門クラウド』に登録すると、利用しているユーザーのアカウント情報が確認できます。

「>」をタップすることで登録情報の変更が可能です。

※未登録の場合、本画面は表示されません。『蔵衛門Pad』、Webブラウザ共通です



①	アカウント名	『蔵衛門クラウド』で登録した名前です。 アイコンはWebブラウザで設定できます。
②	会社名	『蔵衛門クラウド』で登録した会社名です。
③	部署名	『蔵衛門クラウド』で登録した部署名です。
④	メールアドレス	『蔵衛門クラウド』で登録したメールアドレスです。 ※変更した場合、新しいメールアドレスに送信されたメールのURLをクリックすると変更完了となります。
⑤	パスワード	『蔵衛門クラウド』で登録したパスワードです。 「>」をタップすると変更することができます。
⑥	契約プラン	『蔵衛門クラウド』のご契約プラン名及び、契約期日が表示されています。
⑦	蔵衛門クラウド容量	『蔵衛門クラウド』で利用できるデータ容量の状況が表示されています。

パスワードを保存する①

パスワードを保存することで、次回からのパスワード入力が省略できます。

1 蔵衛門クラウドにログインし、左上の【☰】ボタンをクリックして蔵衛門Padのメニューを開きます。



2 蔵衛門Padのメニューより、【本体設定】をクリックします。



3 本体設定より、【パスワードの保存】をクリックします。



4 【パスワードを保存する】を選択し(①)蔵衛門Padのメニューまで戻ります。(②)



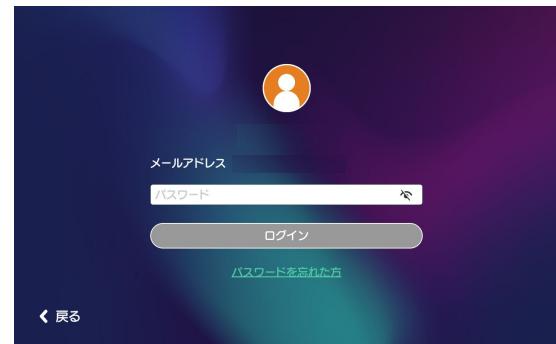
パスワードを保存する②

パスワードを保存することで、次回からのパスワード入力が省略できます。

5 蔵衛門Padのメニューより、【ユーザー切り替え】をクリックし、一度ログアウト状態にします。



6 再度パスワードを入れてログインすることで、次回からパスワードの入力を省略できます。



ポイント

- パスワードを保存すると次回から自動でパスワードが入力されるので、【ログイン】ボタンを押すだけでログインすることができます。



クラウドから工事を削除する①

工事のメンバーを全員退出させることで、クラウドから工事を削除できます。

1 工事一覧でから削除したい工事を画面に表示させ、【メンバー追加】ボタンをクリックします。



2 右端の【退出】ボタンをクリックします。



3 【削除する】をクリックします。

※メンバーが複数人いる場合は、ご自身以外の全員を退出させるよう同じ手順を繰り返します。
※必ずご自身が最後に残るようにしてください。



4 最後に残ったメンバー1人を退出させる際に、工事の削除に関して確認画面が出てきます。削除して問題ないかを再度確認し、問題なければ同意にチェックを入れ(①)、【削除する】をクリックします。(②)



クラウドから工事を削除する②

工事のメンバーを全員退出させることで、クラウドから工事を削除できます。

5 再度確認画面が出てきますので、問題なれば【削除する】をクリックします。

※ここで削除したデータは復元することができません。よく確認した上で削除を行ってください。



● 蔵衛門Pixが工事に参加している場合は…

● 蔵衛門Pixでの参加者が工事のメンバーにいる場合、Pixだけを残して他のメンバーを退出させることができません。



● 先に蔵衛門Pixを工事から退出させ連携を解除した上で、工事の削除(最後のメンバーの退出)を行ってください。

